

躍動する山陰道

阿武町

萩市

長門市

山 陰
未 来
開 拓
戦 略

下関市

～山陰道を活用した地域振興について～

山 口 県

(平成28年10月)



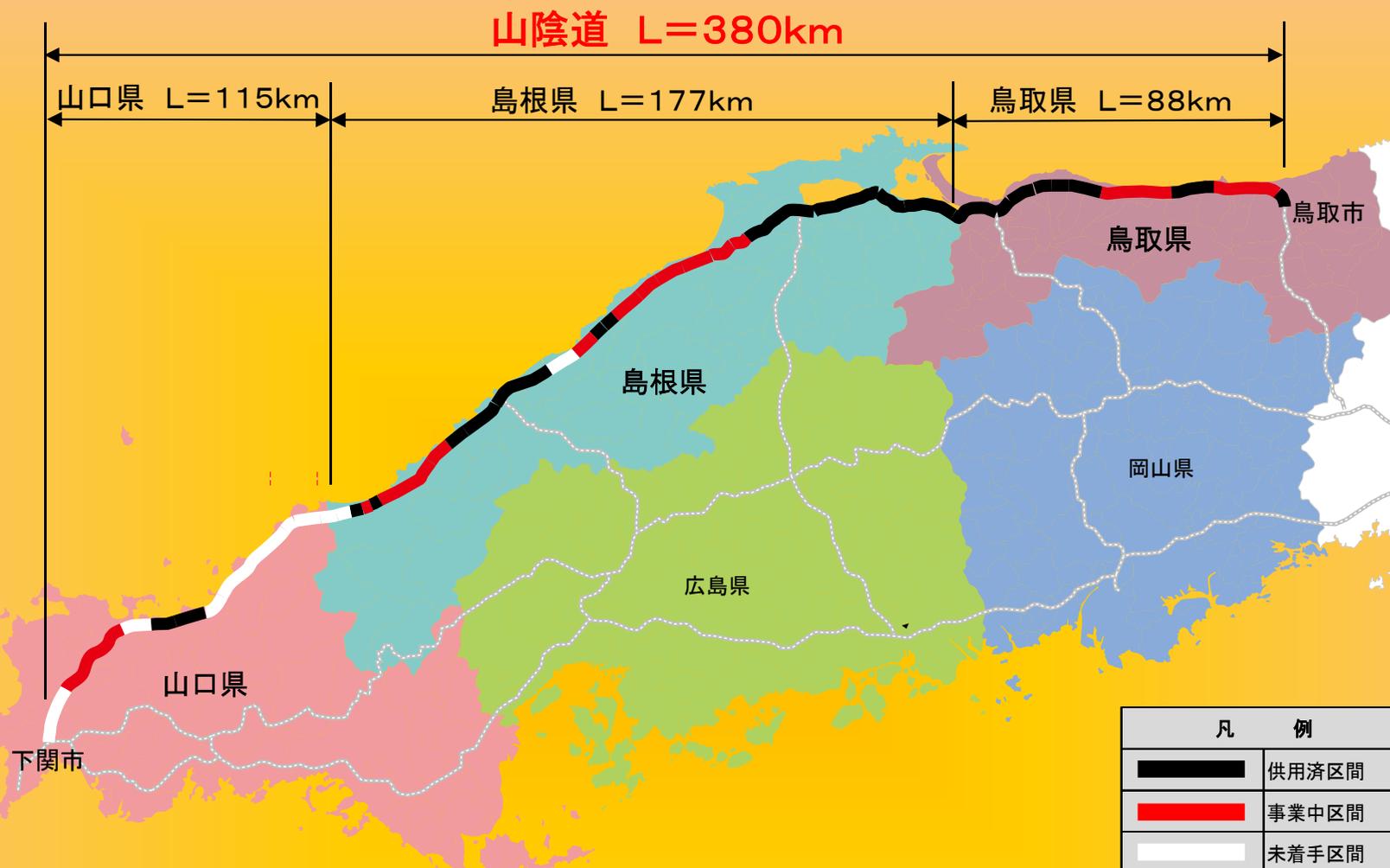
目次

1 山陰道について

- 01. 山陰道とは . . . 1
- 02. 山陰道に関する山口県各計画 . . . 3
- 03. 山陰道に関する山口県取組 . . . 11
- 04. 山陰道の整備効果 . . . 13

2 山陰道に関する各市町の取組・整備効果について

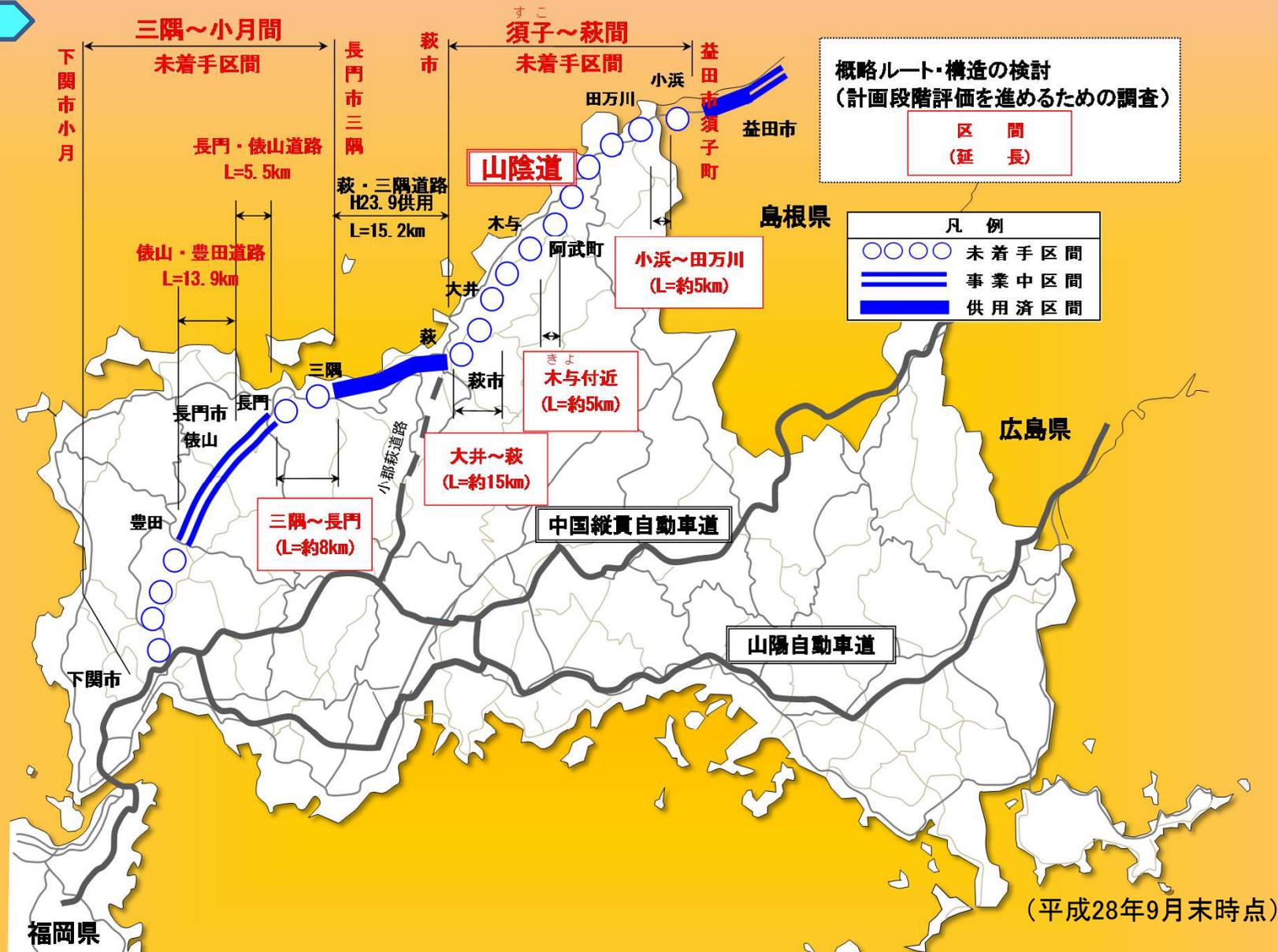
- 01. 山陰道×阿武町 . . . 14
- 02. 山陰道×萩市 . . . 19
- 03. 山陰道×長門市 . . . 26
- 04. 山陰道×下関市 . . . 34



○**山陰道**は、鳥取県鳥取市を起点とし、山口県下関市を終点とする、**延長約380km**の高規格幹線道路です。本路線は、中国圏と近隣圏域とを結ぶ重要な基幹路線であるにもかかわらず、全体延長に対する供用済区間の割合は4割程度に留まっており、極めて整備が遅れています。

○山陰地域の活性化はもとより、中国圏の一体的な発展のためには、多様な地域資源を有効に活用した産業・観光の振興や雇用の創出、さらには、圏域内及び隣接圏域間の交流・連携の強化が重要であり、そのための基盤となる**山陰道**の一日も早い全線開通が待ち望まれています。

01. 山陰道とは



○山口県における山陰道は、平成23年9月に萩・三隅道路が供用され、現在、長門・俵山道路、俵山・豊田道路が事業着手されています。

○また、未事業化区間のうち、小浜～田万川間、木与付近、大井～萩間、三隅～長門間については、「概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)」に着手され、事業化に向け国において作業されています。

産業

○山陰道は産業振興に寄与します！

→「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」、「やまぐち産業戦略推進計画」、「山口県まち・ひととごとの創生総合戦略」、「やまぐち未来開拓ロードプラン」に位置づけ・・・P4,P6,P7,P8



主な地域ブランド



観光

○山陰道は観光振興に寄与します！

→「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」、「やまぐち未来開拓ロードプラン」に位置づけ・・・P5,P8



主な観光資源



山陰道

中国縦貫自動車道

山陽自動車道

広島県

地域・暮らし

○山陰道は地域・暮らしを支えます！

→「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」、「やまぐち未来開拓ロードプラン」に位置づけ・・・P4,P8



萩・三隅道路(山陰道)の整備を契機に、萩市、長門市が共同で清掃工場を建設しました。



安心・安全

○山陰道は災害時等における地域住民の安心・安全を支えます！

→「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」、「やまぐち未来開拓ロードプラン」に位置づけ・・・P5,P9



「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」における山陰道の位置づけ①

産業

突破プロジェクト1 世界に広がる産業力強化プロジェクト

重点施策2 産業を支える道路網の整備

チャレンジポイント

地域の課題や利用者ニーズを踏まえ、物流等基盤の強化に資する幹線道路網の整備を促進します。

施策の方向

高規格幹線道路*の建設促進

- 山陰道（長門・俵山道路）の整備促進
- 山陰道（未着手区間）の新規事業着手

地域高規格道路*や港湾・空港等とのアクセス向上に資する国道・県道の建設促進

- 下関北バイパス、小野田湾岸道路、山口宇部道路（小郡ジャンクション）、小郡萩道路（絵堂萩道路）等の整備促進
- 未着手区間の新規事業着手

【山口県の幹線道路網】



年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
高規格幹線道路の建設促進		山陰道の建設促進		
地域高規格道路や港湾・空港等とのアクセス向上に資する国道・県道の建設促進		地域高規格道路等の建設促進		

地域・暮らし

突破プロジェクト6 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト

重点施策22 地域や暮らしを支える道路網の整備

チャレンジポイント

地域間の交流・連携を強化し各地域の活性化を図るため、また、生活の利便性・安全性の向上を図るため、道路網の整備を促進します。

施策の方向

高規格幹線道路*の建設促進（再掲：P38）

- 山陰道（長門・俵山道路）の整備促進
- 山陰道（未着手区間）の新規事業着手

地域高規格道路*や港湾・空港等とのアクセス向上に資する国道・県道の建設促進（再掲：P38）

- 下関北バイパス、小野田湾岸道路、山口宇部道路（小郡ジャンクション）、小郡萩道路（絵堂萩道路）等の整備促進
- 未着手区間の新規事業着手

日常の暮らしを支える生活道路の整備

- 県民の日常的な移動の利便性・安全性の向上に資する生活道路の建設促進



年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
高規格幹線道路の建設促進		山陰道の建設促進		
地域高規格道路や港湾・空港等とのアクセス向上に資する国道・県道の建設促進		地域高規格道路等の建設促進		
日常の暮らしを支える生活道路の整備		県内各地の生活道路の建設促進		

「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」における山陰道の位置づけ②

観光

突破プロジェクト5 山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト

重点施策18 県民一心・魅力一新 「やまぐち観光維新」

チャレンジポイント

人口減少・少子高齢化が進行中、観光交流人口の拡大による地域の活力の維持、発展に向け、本県の観光振興に係る推進基盤を構築するとともに、本県の多彩で魅力ある観光資源を活かした観光プロモーション力の強化と国内外に誇れる観光地域づくりを推進します。

施策の方向

全县を挙げた観光振興の気運醸成と推進基盤の構築

- 県、市町、観光関係団体、民間事業者、県民が一体となって観光振興を図るための共通理念を示す条例の制定
- 条例制定を契機とした、県及び観光関係団体等の推進体制の強化
- 外部人材等、専門家を積極的に活用するシステムの構築

観光プロモーション力の強化

- トップセールス*をはじめ、新たな発想や手法に基づく訴求力の高いプロモーションの展開
- 戦略的なメディアの活用等によるプロモーションの高度化

アンテナショップ「おいでませ山口館」の新たな展開

- おいでませ山口館の複合的機能の拡大

国内外に誇れる観光資源の創出・磨き上げ

- 本県の特色を活かした、山口にしかない、山口ならではの観光資源の創出と磨き上げ
- 観光施設、設備等の整備促進によるワンランク上の観光地域づくり
- 宿泊滞在を促す温泉地等の魅力創出
- 瀬戸内の産業集積等を活かした本県独自の産業観光の振興

おもてなし力の強化

- 郷土への誇りを持った、国内外に誇れるおもてなし意識の醸成
- 観光産業関係従事者と一体となったホスピタリティの向上
- 山口県観光を支える高度で専門的な観光人材の育成

二次交通*アクセス等の充実

- 二次交通アクセスに係るきめ細かな情報提供システムの構築
- 主要観光地までの移動しやすい交通手段の確保の促進
- 観光地とJR主要駅、空港等の広域交通拠点等とのアクセス向上に資する高規格幹線道路*や地域高規格道路*、国道・県道の建設促進

MICEの誘致拡大

- 県、市町等が一体となった積極的、計画的な誘致活動の展開

MICEとは

企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、各種団体、学会等が行う会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

安心・安全

突破プロジェクト12 災害に強い県づくり推進プロジェクト

- 道路の防災対策の推進
 - ・大規模災害発生時に道路の機能を発揮するため、災害への予防対策等として、耐震補強や斜面・盛土等の対策、無電柱化*の推進
- ため池、頭首工、排水機場*、治山ダム*、漁港施設、海岸保全施設*などの改修整備や保安林の指定、ハザードマップ*整備などによる災害に強い農山漁村づくりの推進

地域住民の安心・安全を支える道路整備の推進

- 広域道路ネットワークの構築や安心・安全な生活道路の整備
 - ・災害時の救急活動・緊急物資の輸送、復旧活動の支援等に重要な役割を果たす広域的な道路ネットワークの構築
 - ・災害時にも機能する信頼できる生活道路の整備

平成25年7月28日大雨災害対策の推進

- 全ての災害復旧工事について、平成27年度までの早期完成
- 砂防堰堤*等の対策工事や安全度をさらに向上させる特定緊急砂防事業*の実施
- 阿武川、須佐川、田万川水系の流下能力*を大幅に向上させる改修の実施



年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
防災・危機管理体制等の充実・強化		防災・危機管理体制等の充実・強化		
国土強靱化の推進		地域計画の策定・進捗管理		
大規模な自然災害に備えた対策の推進		施設整備の推進、ハザードマップの整備、道路の防災対策の推進等	土砂災害特別警戒区域の指定	
地域住民の安心・安全を支える道路整備の推進		幹線道路、生活道路の建設促進		
平成25年7月28日大雨災害対策の推進		災害復旧工事の推進		砂防・河川改修事業の推進

「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」における山陰道の位置づけ

産業

② 産業の国際競争力強化に向けた産業基盤の整備促進

県内企業の国際競争力の強化を図るため、国際ハルク戦略港湾をはじめとする物流コストの削減に寄与する港湾の整備を促進するとともに、地域の課題や利用者ニーズを踏まえ、物流等基盤の強化に資する幹線道路網の整備を促進します。

また、重要な産業インフラである工業用水の安定供給体制の構築を図るため、周南地区や宇部・山陽小野田地区における厳しい渇水や慢性的な水不足、地域的な需給のアンバランスの解消等に向けた水資源の確保や渇水対策を進めるとともに、本格的な更新時期を迎える管路等の老朽化対策を推進します。

併せて、瀬戸内コンビナート企業群の国際競争力の強化に向け、各地域における企業間連携の取組を促進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名称	現状値	目標値
石炭の年間輸入量（年間）	1,174万t（H26年度）	1,670万t
主要渋滞箇所数	83箇所（H25年度）	73箇所
国道・県道の整備完了延長（5年間の累計）	-	75km以上
島田川分水事業の進捗率	4%（H26年度）	100%
工業出荷額（年間）	6.8兆円（H25年度）	7兆円以上

③ 地方から全国をリードする医療関連産業の育成・集積

「医療関連産業クラスター構想」に基づき、本県の優れた立地環境等を活かし、県・県内企業・大学・医療機関・関係機関等が連携した全県的推進体制による取組の推進や、付加価値の高い研究開発や事業化への支援、研究開発機能の強化により、全国をリードする医療関連産業の育成・集積を進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名称	現状値	目標値
医療関連分野での事業化件数（累計）	1件（H26年度）	18件

④ 地域のポテンシャルを活かした環境・エネルギー産業の育成・集積

「環境・エネルギー産業クラスター構想」に基づき、本県の優れた立地環境や県内企業の活発な取組等を最大限活用し、県・県内企業・大学・関係機関等が連携した全県的推進体制による取組の推進や、付加価値の高い研究開発や事業化への支援、研究開発機能の強化を図るとともに、再生可能エネルギーの導入促進による産業振興、資源循環型産業の育成支援により、次代を担う環境・エネルギー産業の育成・集積を進めます。

（山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプラン）

② 産業の国際競争力強化に向けた産業基盤の整備促進

具体的な取組	内容
◆物流コストの削減に寄与する港湾の整備促進	◆国際ハルク戦略港湾育成プログラムに沿った取組や国際拠点港湾・重要港湾の整備を推進します。
	◆物流等基盤の強化に資する幹線道路網の整備促進
	◆高規格幹線道路や地域高規格道路等の建設を促進します。
	◆重要な産業インフラである工業用水の安定供給体制の構築
◆重要な産業インフラである工業用水の安定供給体制の構築	◆工業用水の安定供給に向け、企業ニーズに応じた水資源確保や渇水対策、老朽化対策等を推進します。
	◆コンビナート企業間の連携促進
◆コンビナート企業間の連携促進	◆コンビナート連携会議の開催等を通じて、コンビナート企業間の連携を促進します。

【取組内容及び年次スケジュール】

取組	H27	H28	H29	H30	H31
物流コストの削減に寄与する港湾の整備促進	国際ハルク戦略港湾育成プログラムに沿った取組の推進 ・港湾施設の整備促進等（徳山下松港・宇部港）				
	船舶の大型化やコンテナ貨物の増加等に対応した国際拠点港湾及び重要港湾の整備 国際拠点港湾及び重要港湾の整備（徳山下松港、岩国港、三田尻中間港、宇部港、下関港） ・岸壁の改良 ・コンテナターミナルの再編整備 ・臨港道路の整備 ・国際物流ターミナルの整備				
物流等基盤の強化に資する幹線道路網の整備促進	高規格幹線道路の建設促進 ・山陰道（長門・俵山道路）の整備促進 ・山陰道（未着手区間）の新規事業着手				
	地域高規格道路や港湾・空港等とのアクセス向上に資する国道・県道の建設促進 ・山口宇部道路（小郡ジャンクション）、小郡萩道路（絵堂萩道路）等の整備促進 ・未着手区間の新規事業着手				
重要な産業インフラである工業用水の安定供給体制の構築	周南地区水資源・渇水対策 ・島田川分水事業（導水管布設、トンネル工事等） ・和田取水の川上ダム一時貯留、下松市工業用水による応援給水制度の運用				●給水開始
	宇部・山陽小野田地区水資源・渇水対策 ・宇部丸山ダムを活用した貯水システムの運用 ●需給状況の変化に対応した供給体制の再構築（配水管布設、予備水等）				
	料金制度の見直し ・節水による減免制度及び二部料金制の運用				
	老朽化対策 ・工業用水道施設における「施設整備10か年計画」に基づく補修・更新等				

山口県道路整備計画「やまぐち未来開拓ロードプラン」における山陰道の位置づけ

安心・安全

(5) 救急活動を支援します！

Point

救急時の移動について、多くの人が不安を抱えています。また、山陰地域などでは、3次救急「医療機関」への搬送数が増加傾向にあるにもかかわらず、搬送までに60分以上を要しており、地域の皆様の安心な暮らしを支えるためには、迅速かつ円滑な救急活動を実現する必要があります。医療施設までの信頼性の高い移動ルートの確保や、山陰側に集中する3次救急「医療機関」や最寄りの医療施設への移動時間の短縮により、救急活動を支援します。

救急時の移動に不安を感じる要因
資料：平成25年度県民アンケート調査結果

長門・萩・吾妻管内から3次救急「医療機関」への搬送件数
資料：ヒアリング結果

具体的な取組

■ 緊急車両の迅速かつ円滑な通行の確保

救急・消防活動の迅速化・円滑化を確保するため、中山間地域においては、狭隘な道路の拡幅や待避所の設置、線形不良箇所の改善を進めるとともに、都市部においては、交差点改良や多車線化等、渋滞の緩和に取り組みます。さらに、電柱が倒壊することによる道路の寸断を防止するため無電柱化を推進します。

全国平均8.5分
山口県平均8.5分
資料：平成25年度救急・消防の現状
平成25年度消防防災年報

方針Ⅱ 人々のいのちを守る

■ 救急医療施設への搬送時間の短縮

県民の命を守る救急医療活動を支援するため、救急医療施設への搬送時間の短縮に寄与する山陰道や地域高規格道路等の高規格道路やそのインターチェンジへのアクセス性の向上に資する道路の整備を推進します。

高度な医療施設への移動時間短縮を求める声
資料：平成27年度 県民世帯調査

成果を示す評価指標

項目	現在	概ね10年後
3次救急「医療機関」1時間圏力(一帯面積)	75%	80%

期待される効果

3次救急「医療機関」など救急医療施設への到達時間の短縮が図られます。

2次救急医療機関の圏域
資料：平成25年度県民世帯調査

到達圏域の拡大
早く診てもらえてよかったね

(6) 災害時にも機能する信頼性の高い道路ネットワークを構築します！

Point

緊急輸送道路をはじめとする既存道路ネットワークの防災・減災対策を進めるとともに多重性・代替性を確保する道路ネットワークを構築することにより、災害時等の救急活動・緊急物資の輸送、復旧活動の支援等に迅速に対応でき、県民の皆様が安心して暮らせるようになります。

H22.7.15 県道美賀秋芳西寺橋(美祿市於福)

災害時における道路の安心度
資料：平成25年度県民アンケート調査結果

具体的な取組

■ 防災・減災対策の推進

安心・安全な通行を確保するため、土砂崩れや落石等の危険性が高い法面の補強工事や、越波対策など、防災・減災対策を推進します。また、災害の未然防止・被害の最小化を図るため、定期的なパトロールの実施による道路状況の把握に加え、異常気象時等における緊急パトロールの実施等により、異常箇所の早期発見に努めます。

土砂崩れを防止します
落石を防止します
地すべりを防止します
越波を防止します

県道下関長門橋(下関市蜀町)
国道191号(下関市津波敷)
県道山口守郎橋(山口市佐山)
国道189号(岩国市黒橋)

方針Ⅲ 災害に備える

■ 広域道路ネットワークの構築や安心・安全な生活道路の整備

災害時等の救急活動や緊急物資の輸送、迅速な復旧活動を支援するため、広域的な道路ネットワークを構築する山陰道や地域高規格道路の整備を推進するとともに、災害時等の迂回路や避難路となる生活道路の整備を推進します。さらに、電柱が倒壊することによる道路の寸断を防止するため無電柱化を推進します。

資料：平成25年度7月20日時点の人口総数
平成25年度県民世帯調査

成果を示す評価指標

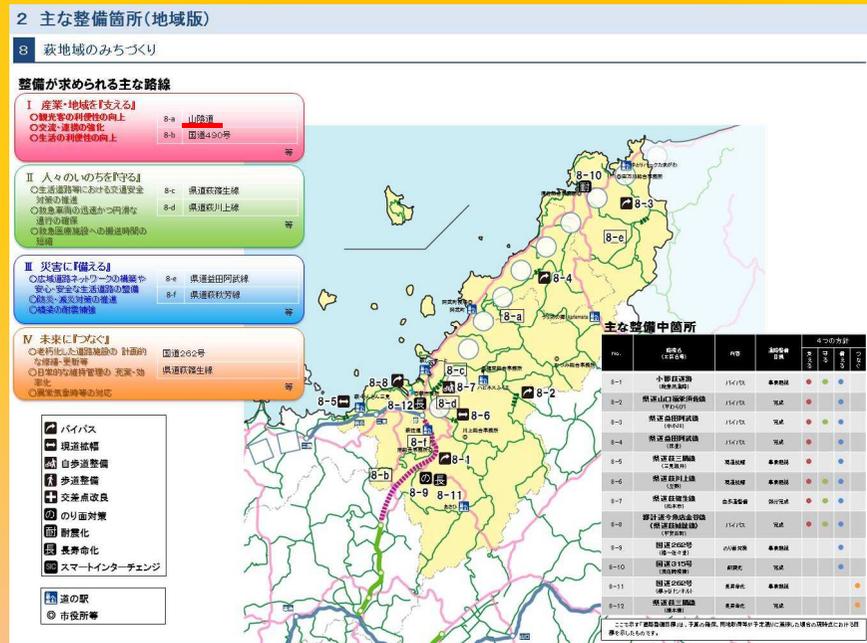
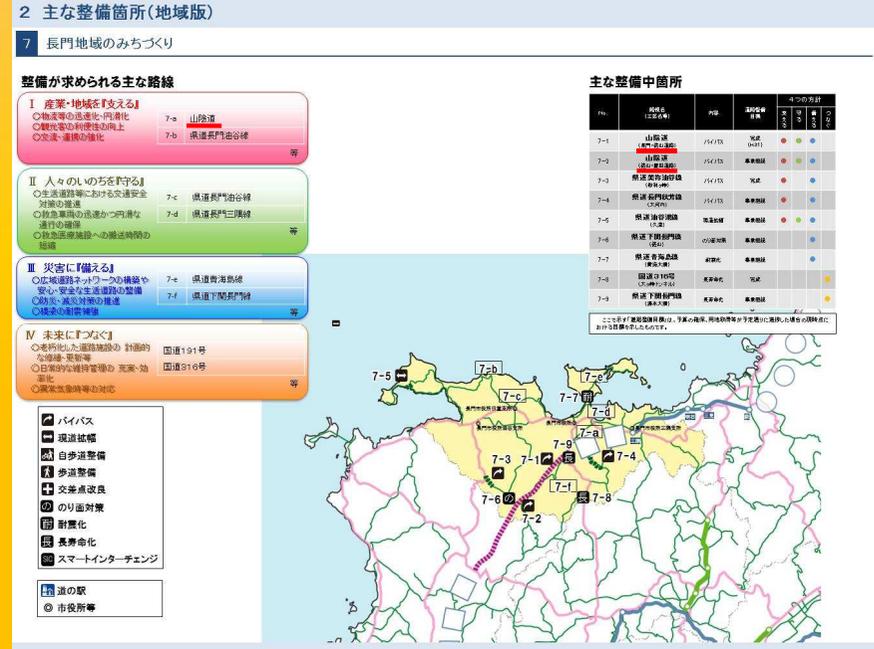
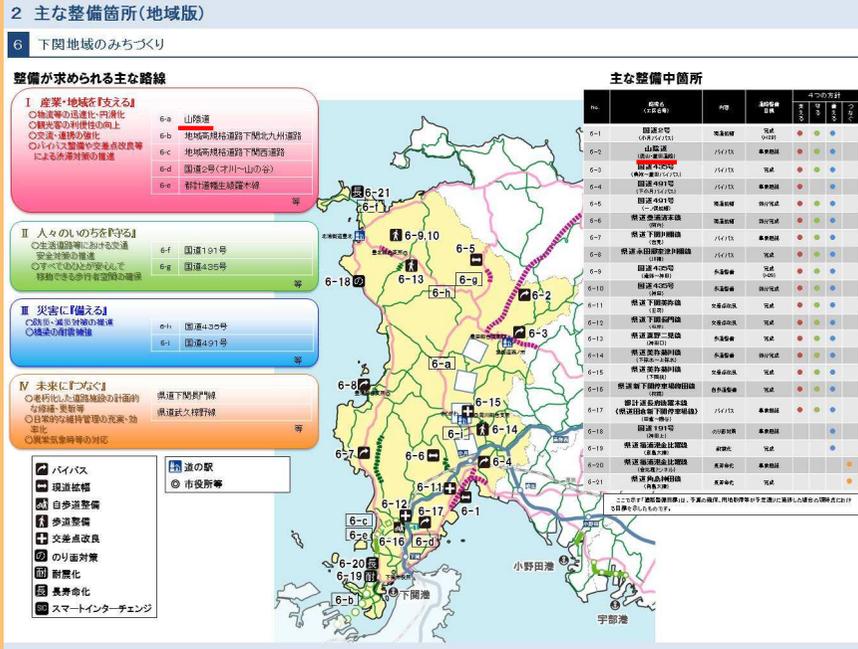
項目	現在	概ね10年後
国道・県道の整備完了延長	-	100km
災害時における道路網の安心度	26%	向上に努める

期待される効果

土砂崩れ等による災害時にも機能する多重性・代替性の確保された道路ネットワークの形成

H27.8.25 県道下関長門橋(長門市深川湯本)

山口県道路整備計画「やまぐち未来開拓ロードプラン」の別冊「主な整備箇所」における山陰道の位置づけ



政府要望により山陰道の建設促進を要望

平成29年度

予算編成及び政策決定等に関する

国への提案・要望

～「活力みなぎる山口県」の実現に向けて～

山陰道の建設促進について

平成28年5月 山口県



「活力みなぎる山口県」の実現 ～地域活力創造戦略関連要望～

地方創生
総合戦略関連

山陰道の建設促進について

提案・要望

1. 長門・俵山道路、俵山・豊田道路の事業促進
2. 須子(島根県益田市)～萩(萩市)間の早期事業化
 - 「小浜～田万川間」「木与付近」「大井～萩間」の事業着手
 - 残る区間の「計画段階評価」の速やかな実施
3. 三隅(長門市)～小月(下関市)間の未着手区間の早期事業化
 - 「三隅～長門間」の事業着手
 - 残る区間の「計画段階評価」の速やかな実施

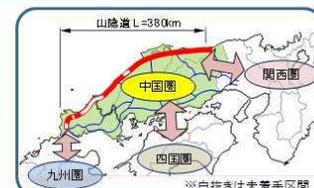
現状・課題

山陰地域の活性化・中国圏の一体的な発展

- ・山陰地域の活性化のためには、多様な地域資源を有効に活用した産業・観光の振興や雇用の創出が重要であり、そのための基盤である山陰道の早期整備が必要不可欠
- ・中国圏の一体的な発展のためには、圏域内及び隣接圏域間の交流・連携の強化が重要であり、広域的な道路ネットワークの構築が必要不可欠

災害対応力の強化

- ・大雨や越波による通行規制区間や線形不良箇所が存在しており、通行止めも発生
- ・災害等緊急時にも機能する代替性の確保された幹線道路ネットワークの構築が必要不可欠



位置図



災害危険箇所、危険な道路構造



多様な地域資源



活力みなぎる山口県



山口県PR本部長
ちよるる

政府要望により山陰道の建設促進を要望

平成29年度

予算編成及び政策決定等に関する

国への提案・要望

～「活力みなぎる山口県」の実現に向けて～

産業力・観光力強化に向けた基盤整備について
～幹線道路網の建設促進～

平成28年5月 山口県

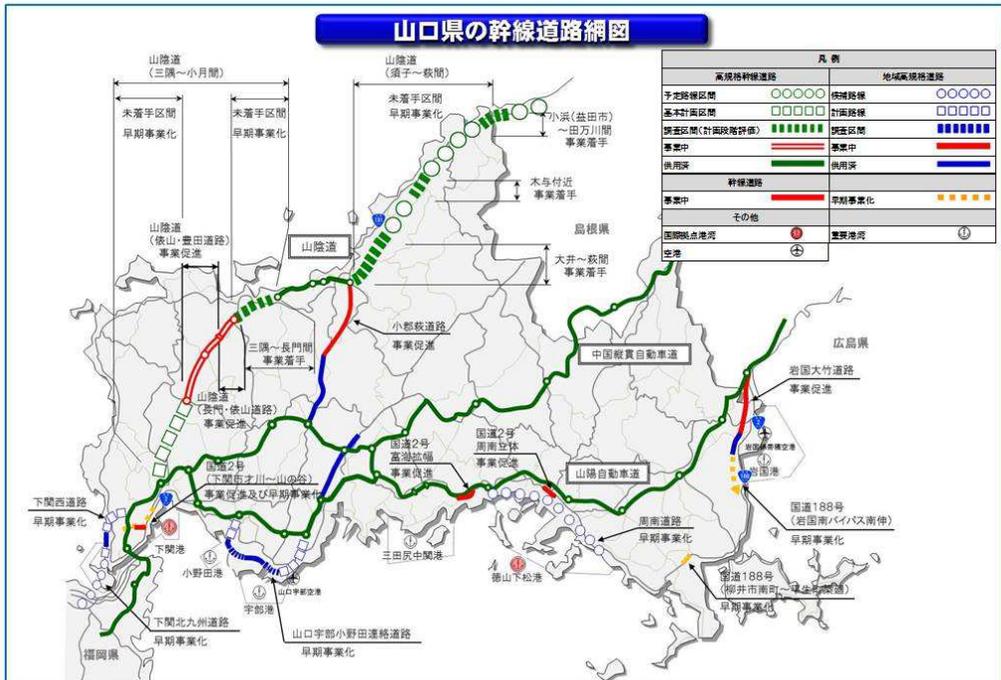


「活力みなぎる山口県」の実現 ～産業活力創造戦略関連要望～ 地方創生総合戦略関連

産業力・観光力強化に向けた基盤整備について (2) 幹線道路網の建設促進

- | | |
|--|---|
| <p>1 山陰道全線の着実な建設促進(別掲)</p> <p>2 地域高規格道路の建設促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 岩国大竹道路、小郡萩道路の事業促進 ○ 下関北九州道路、下関西道路、周南道路、山口宇都小野田連絡道路の早期事業化 | <p>3 その他の幹線道路の建設促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国道2号(周南立体、宮海拡幅)の事業促進 ○ 国道2号(下関市オ川～山の谷)・印内地区交差点の事業促進 ○ 国道188号(岩国南バイパス南伸、柳井市南町～平生町築廻)の早期事業化 <p>[産業力・観光力強化に向けた公共事業費の確保等]</p> |
|--|---|

現状と課題		自然災害等に対して脆弱なネットワーク		幹線道路の渋滞状況	
<p>・大雨・越波等による通行規制区間や多くの要防火対策箇所等の存在</p> <p>・多重性・代替性の確保された幹線道路網の整備が必要不可欠</p>	<p>国道2号(岩国市関戸～多田)</p> <p>平成28年8月6日の豪雨により通行止めが発生</p>	<p>国道188号(岩国市黒穂～青木)</p> <p>降雪により通行規制が発生</p>	<p>国道2号(岩国市新港)</p> <p>国道2号(下関市長府)</p>	<p>国道191号(阿武町守田)</p> <p>平成27年8月25日の台風15号による浸水により通行止めが発生</p>	<p>国道188号(長門市大草寺峠)</p> <p>平成27年8月25日の台風15号による浸水により通行止めが発生</p>



活力みなぎる山口県



山口県PR本部長
ちよるる

